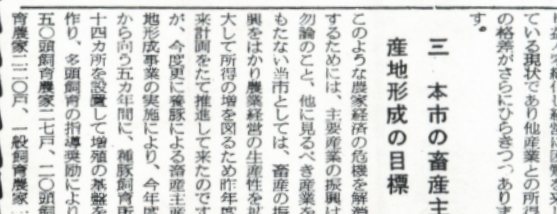


大助教授)の県内の権威者が顔を
そろえている。

こないます。



みなさんの貯金がこんな
に有益に使われています

郵便貯金増強運動から

郵政省では九月から十月三十一日まで「国を復興する」べく郵便貯金増強運動」とし、この期間中、大蔵省・逓信省・地方公共団体、そのほか各官公団の協賛のもとに郵便貯金の社会的使命、その安全有利性を広く市民のみならずおとしらざるべき貯蓄の増進をはかりことになりましてこのご協力のおかげがいたした。一

郵便貯金は明治廿一年創業以来簡便、安全、有利な貯蓄手段として、個人経緯の安定のため設立つてきたが一面、兆一千七億圓に上り昭和三十八年八月末現在、二に倍する郵便貯金は大蔵省資金運用部資金の過半を占めわが国の財政融け計画に上欠くことのできない存在となつてゐる。すなわちこの資金はつぎのようにわが国の経済発展や民生安寧のために必要な部分にたまふ供給されてゐる。

(1)都市県や市町村へかたさだめの購入資金と設立つてゐる学校、病院、保健所あるいは上下水道らの建設につかう。

(2)住宅金融庫と日本住宅公団にかけたされ自宅制の解消と設立つてゐる。

(3)中小企業金融公庫と国民金融機構公庫とに貸出されて、中小企業の事業資金として供給されてゐる。

(4)農林漁業関係公庫にかたさだれ農作業の機械化や漁船、漁網などの購入資金と設立つてゐる。

(7)日本国有鉄道、電信電話、日本道路公団らへかしたされわ
る国の交通、通信の中核機関でも
有る。電話からは道路のかく
や整備に役立っている。

(8)北海道東北公庫にかした
北海道および東北地方の資源開
発や産業しんこうにやくなつて
います。

二 資金運用部資金構成状況
三十六年五月末、単位億円

予託金	一九四(一・〇)
計	二〇四五(一〇・〇)
三 資金運用部資金運用状況	
三十六年五月末	単位億円
成比)	
長期国債	七・七(三・五)
短期国債	二〇七四(九・九)
一般会計及び特種会計	四〇(二・〇)
政府が付けいき	八・二(三・八)
内	三・八(二・〇)
誤	

医療公庫二〇
地方公共団体五三三・二四・九
（金庫債一六七九・八・〇）電報
開発会社一八三六・八・七
その他九六・四・六、現
四、計二〇四四・〇〇〇
なお地方公共団体への融資のうち
は東北各県分のうちわけは別表の
とおりです。

區別	長期資金	地方債券	短期資金
青森	6-124-125		178
岩手	8-976-935		20
宮城	8-063-636		24
秋田	10-217-883		279
山形	9-102-673	1-072	173
福島	8-405-319		153
計	50-890-571	1-072	827

参加地区……津軽地区
年令……満十八才以上
十五才までの未婚の女性
資格……職業、在學
無制度なし
服装……本人の自由
るべく軽装のこと、農村改良
事務服着用してもよい。
参加料……無料、開便
所川原市まで往復旅費（実費）
給

表十一月八日
 において午前十時から予選
 つづき決勝をおこない、ミ
 一名、準ミス三名を決定た
 発表する。
 彰 彰 彰
 ならびに副賞、◎贈典新
 推せん制、◎第三者の
 でもよいだしコンテスト
 ついて本人の承諾を必要と
 込十月三十一日

納税助労者 原又三郎
 佐々木善吉(本町)、平
 (新町)
農業祭出
 搬入 2日午前8
 4日正午
 市内の出品者で農林産物
 業衣の搬入は二百年前八
 各支所に搬入しててきた
 村食の搬入は四日正午
 場(五重塔)におねがい

比)郵便貯金および郵便振替貯金
予託金、一一七六(五三・一)
簡易生命保険および郵便年金予託
金、一三八五(六・五)
厚生保険予託金四六四一(三三・
一)
そのほか予託金 三六七五(二七
・四)

日本國有鐵道一三六〇、中小企業
金融公庫九一九、住宅金融公庫九
九六六、國民金融公庫七〇五、電
氣公社二一、農林漁業金融公庫本
九三三、日本開發銀行二〇九〇、日
本輸出入銀行八一四、北海道東北
開發二五六、鐵道債券一〇〇、電
氣債券二四、北海道東北債券四

金	起債前貸	その他
000	49,800	293
000	230,000	1,389
000	243,200	3,481
000	15,500	635
000	86,300	391
000	103,800	125
000	728,600	6,264

陸奥
農業祭に協賛して陸奥新報社
が共催で農業祭記念ミス農村
テストを八日五農高校体育館
一会場で開催しますので多
加ください。実施要項はつき
おりです。

市第 申込方法：本人の最近の
写真（手判判上半身）を
住所、氏名、年令、職業
身長、趣味を記して申込
審査方法：陸奥新報
の審査に任す

○表彰者（関係分）
優目納税貯蓄組合
本町納税貯蓄組合、大町
組合、上平井町納税貯蓄
組合、第一納税貯蓄組合、磯
野藩組合、福山第二納税
貯蓄組合、我井納税貯蓄組合

●展示資料
業展示資料。

●展示方法
図板、写真、標本、現物、商品
見本等で系統的に農業資材発展
の段階を顧みるとともに普及農
機業の現状に即応した農業資材
の役割割り、使用方法、さらに将
来の展望等を表示し、わかりや

●農事相談室開設
限および試験場、各指導機関関係から専門技術者の派遣による稲作、りんご、畑作等にわたる生産技術、経営について一般農業者の相談に無料で応ずる。

計	郵 現 在 高	野 還元率
6,852,218	11,914,669	53%
9,228,324	13,455,152	68
8,334,267	11,215,744	74
0,513,518	6,346,304	165
9,863,436	7,867,251	127
8,662,244	19,854,937	44
2,454,007	20,154,057	25

スミ
農村

コンテスト

優良納税者表彰

よくなものであります。

●展示、陳列品

○農薬、肥料、農機具、水温上昇剤、土壌改良剤、除草剤、乾糞、剤落果防止剤、保温材料、飼料、包装出荷資材、その他。

すく解説する。
 ▶ 映画会開催
 会場の一室に映写室を設け、アメリカ大使館提供農業関係フィルムをはじめ、各官公庁団体製作のPR映画、スライドの映写会

繪圖展(木曜会)
 繪圖同好会
 ○商工会議所
 バラ展(バラ会) 写真展(五光
 作家集団、おすなふ会)
 絵画展(木曜会、絵画同好会)
 ○中央公民館
 特選展(双龍書院、荒関芳樹)
 古資料展(津軽考古学会)

誕生発表会(宝生会)
ピアノ演奏会(ティー・会)
第曲発表会(宮城双葉会)
尺八発表会(竹連会)

○和茶の会（遠州庵研究会）
五日午前十時（カメノ）

町112日	田町121日、栄町23	919日、柳町1020日、元	屋町818日、鎌谷町818	342627日、本町51516	1424日、岩木町21525日	11122122日、大町1323日	18日、敷島町910192030	28日、下平井町81829
-------	-------------	----------------	---------------	-----------------	-----------------	-------------------	------------------	---------------

材展覧

五所川原中央公民館、市文化振興
会議主催の第一回五所川原市総合
文化祭は十一月三日から五日まで
中央公民館および商工会議所、南

小学校、カメノヤホール等の各
場で展示会、発表会などの行事
おこなわれる。

●展示会（三日から五日まで）
○カメノヤホール

生花展（国風会、遠州研究会）
写真展（五光会、作家集団、あ
なろ会）

盆栽展（盆栽会）
菊花展（晚光会）
ただし菊花展は三、四日のみ
○発表会（十一月三日）
○南小学校（午前十時から）
洋舞発表会（福井富士子舞踊
所）
合唱発表会（五所川原合唱会）

三日午前九時(法永寺)
○文学のつどい(津軽文学)
四日午後一時(教育会)
○お茶の会(茶道裏千家和)
四日午前十時(カメノ)
○県下短歌大会(五所川原)

十分まで）土曜日は午前
分から零時三十分まで

**11月塵芥
処理日程**

幾島町 15日、柏原町
上平井町 16日、中平

四 国、県の主産地形成事業への財政的援助

市総合

ですが、一般には、大量生産による価格の不安定など多くの不安を感じられることもあると思われるが、国では公園等の組織によるそのような不安の除去策を講じて

保護を施すことになつてお
す。このように、畜産主産地
事業は当市の産業の振興はも
んのこと、経済の伸長に大き
いをはたすものと期待されま

ま日本舞踊発表会(二三会
成ワイオリン演奏会(ワイオ
る好会)
校)中央公民館(十一月五日
六時三十分から)
演劇発表会(劇団グミの寒
軽音楽発表会(楽団ブルー
)
民謡発表会(民謡研究会)
○大会集会

で弘前市下白銀町、陸奥
「ミス津軽」コンテスト
レミののこと。

午後
ボン

市の執務
時間変更

つぎのように変更になり
平日は午前八時三十分か
時まで（「証文」は幕時か

本社内
 へて申
 所の執
 時間
 午後四
 時三
 時三十
 宮町13
 錦
 34
 413
 旭町
 十川町
 川端町
 台、布
 新町
 平和
 臨時審
 合法が
 生して
 務務
 日午
 員長納税
 協劣者
 事事を
 納税書
 田
 岡納税
 審組合
 本町)、
 山三郎
 時十分
 時五分
 によび作
 時半まで
 した機
 第一会
 します。